

# わーく&らいふ

令和7年度第3号(通巻103号) 7月4日発行

## 【シリーズ】キャリア教育 高等部一般学級「1年生校内実習」

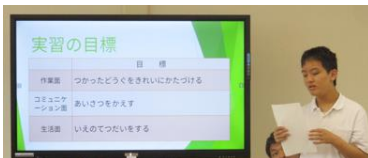
高等部一般学級では、1年生が3週間の校内実習を行いました。事前学習と事後学習を合わせると5週間もの長い学習でした。「働くことに親しみ、基本的な態度を身に付けること」を目標に取り組みました。生徒たちには、今回の経験が自分の進路選択や決定に向けた一助になると思います。今回の進路便りでは、初めて校内実習に取り組んだ1年生の様子をお届けします。

### <事前学習> 5月19日～5月23日

校内実習に向けた事前学習に5日間取り組みました。初日は、期間や作業内容、服装などの身だしなみの確認、なぜ働くのか、なんのために働くのかについて考える学習をしました。

翌日からは、校内実習の目標を考え、その目標を元に作業日誌を作ったり、目標宣言会に向けて準備をしたりしました。「目標」＝「自分との約束」と捉え、自分自身のできることは何なのか、一生懸命考えていました。

3年生の校外実習に向けての目標宣言会も見学しました。3年生の実習へ向けた気持ちや、実習先での仕事内容を聞くことで、実習(働くこと)へのイメージをもつ生徒もいました。また見学後に、気になった実習先の場所を担当に聞く生徒の姿も見られました。23日の目標宣言会では、一人ずつ自分で決めた目標を、自信をもって発表することができました。



作業、生活、コミュニケーションの各面で目標を立てて発表しました

### 今回の実習内容

- ・らっかさん作り ・学校畑の草取り ・本校舎プール掃除 ・タオルたたみ
- ・ボールペン組み立てと分解 ・ペットボトルキャップ洗い
- ・豆の軽量



<実習> 5月26日～6月13日(3週間)

学校を「ARA・SHI工房」という企業に設定して行いました。登校後すぐに作業着に着替え、ラジオ体操、朝のミーティング、作業、給食、終わりのミーティングと一日みっちり実習に取り組みました。

「海苔養殖用袋(らっかさん)作り」

「らっかさん」とは、海苔養殖の時に海苔の胞子をつけて育てた(培養)牡蠣殻を入れる袋のことです。透明の袋に針金入りの棒を通して形を作り、10個ずつ束ねていく、丁寧に正確さが必要な作業です。協力して4000個作りました。



左右の針金の  
長さを確認中



袋折り作業では  
穴の位置を確認

「畑の草取り」

学校の畑で、草取りや草集め作業をしました。作業開始時は曇り空でしたが、作業を進めていくうちに雲一つない晴天になりました。3時間暑い中での作業でしたが、道具(移植ごて)を使って土を掘り、丁寧に抜く姿がありました。今後は「枝豆」を植える予定です。



黙々と集中して  
作業しています

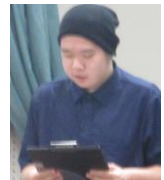


<事後学習> 6月16日～6月20日

実習では「働くことの楽しさ」「達成感」「仲間と協力することの大切さ」を学びました。振り返りでは、作業の様子を写真で見たり、実習で感じたことや難しいと思ったことを踏まえて、今後の目標を立てたりしました。

実習先へのお礼状書きでは、前文・主文・末文・後付の4つの基本要素に沿って、送る相手に失礼のない丁寧な手紙の書き方を学び、何度も書き直しをしながら書き上げることができました。

最終日の20日には、保護者の方にも参観いただき、実習の報告会を行いました。実習当初に立てた目標に対しての自己評価や、これからの目標を発表し、長い実習期間が終了しました。7月は、はたらく評価シートでの評価を元に保護者を含めて三者面談が行われ、11月の現場実習へ向けて新たな生活が始まります。



<編集後記>私自身、4月に小学部から高等部へ移り、初めて高等部一般学級の生活を目の当たりにしています。1年生は学校生活に慣れてきた頃に実習が始まりました。作業の中には、長さの見比べ、時計を見ての行動、材料を必要な数揃えるなど小・中学部の学習で学んだことを活かす場面が多くありました。今回の実習を通して、学習面・生活面での学びの積み重ねの大切さを感じました。(境)